

マンスリータイムズ



和歌山県立紀伊コスモス支援学校園部分校
平成21年4月号



新しいなかま18名を迎え、本年度スタート！

過日、平成21年4月9日（木）に、春の香りが漂うここ園部の地において、第11回紀伊コスモス支援学校小学部・中学部入学式が挙行されました。昨年度末に10名の卒業生を送り、少し寂しかった校舎内に、新たな笑顔、元気な笑い声が響き渡り、活気あふれる「園部分校」が戻ってきました。

本年度のニューフェイスは、小学部8名、中学部10名の計18名。入学式で学部主事から一人ひとり名前を呼ばれると、大きな声で元気に返事する子、黙って手を挙げて自己アピールする子、担任の先生の支援により存在感を示す子などそれぞれでしたが、全員体育館（会場）内で、新たななかま入りを示すことができた、「大切な式」となりました。特に小学部の児童は、初めての学校、初めての教室、初めての先生と、環境の変化に緊張と戸惑いで「混乱」したことと思います。また、中学部入学の生徒にとっても、厳粛な式による緊張感、新たな学校生活への不安と、表情は少しかたかった人も多かったと思いますが、自分の「力」でプレッシャーを乗り越え、無事に入学式を終えることができました。新入生18名は、もうすでに新しい友だち、先生、教室に馴染んで、楽しく毎日の学校生活を送ってくれています。

なお、入学式には、有功ヶ丘学園長をはじめ、来賓の方々にもご参列いただき、厳粛ななかにも華やかに進行することができました。

また、当日、体調不良により欠席となった小学部Yくんには、後日ミニ入学式と題して、応接室にて学校長とのマンツーマンによる入学式を行いました。一生に一度の小学部入学式。本人にとっても保護者にとっても、そして職員にとっても貴重な1日です。大切にしていきたいと思います。



新入児生18名を加え、全57名（小学部30名、中学部27名）となった「園部分校」のなかまたち。常に一人ひとりを大切に、個に応じた教育、園部分校に通ってよかったと思える「学校づくり」を目指したいと考えています。改めまして、新入学児童生徒のみなさん、おめでとうございます。

さて、本年度4月から、三反田和人学校長が就任いたしました。校長は入学式で、小学部のみんなに、「手をパンパンパンと3回たたいてごらん。」と呼びかけながら、「さん・たん・だ」となまえの自己紹介をしてくれました。子どもたちはニコニコして聞き

入っていました。

紀伊コスモス支援学校の校長として8年間勤務いたしました宮本孝子前校長は、この3月31日をもって無事定年退職いたしました。保護者の皆様方、地域の方々、並びに学校関係者には、長年に渡り、ご理解とご尽力を賜り、ありがとうございました。深く感謝いたします。

ミニ情報 児童生徒会役員決まる！

学習活動（自治活動）の一環として、児童生徒会を組織しています。役員になると、行事等の司会や挨拶、夏休みの過ごし方の説明などを代表して行います。今年度役員には6名のみなさんが立候補し、全員が信任投票で選出されました。おめでとうございます。みなさんと一緒にがんばっていきましょう。